



2021-22 年度  
国際ロータリー会長  
シュカール・メータ

# Weekly Report Niigata



2021~22 年度  
新潟ロータリークラブ会長

石橋 正利



新潟 RC 2 月第 4 例会 (2022.2.22) (Zoom 例会併催) No.3402

12:00開会 お弁当持ち帰り例会

## (1) ロータリーソング「それでこそロータリー」

ピアノ演奏

## (2) 石橋 正利会長挨拶

1905 年 2 月 23 日は、ロータリーの創始者・ポール・ハリスが、友人 3 人と最初に会合をもった日です。この 2 月 23 日を祝うロータリー創立記念日は、「世界理解と平和の日」(World Understanding and Peace Day)として遵守されます。この日、各クラブは、国際理解、友情、平和へのロータリーの献身を特に認め、強調しなければなりません。

RI 会長シュカール・メータさんは、「2月23日は、ロータリーの創立記念日です。ロータリー奉仕デーイベントを実施しましょう。中でも、新型コロナウイルスのパンデミックで、甚大な影響を受けている少女たちに力を与えるためのプロジェクトを、ぜひ実施していただきたいと思っています。女子のエンパワメント(夢や希望を与え、勇気づけ、生きる力を湧き出させること)への取り組みは、有意義なイニシアチブとして、各国政府とNGOから高い評価を受けています。今後も注力していきましょう。」と語っておられます。

私が思い出すのは、女子中高生のためのキャリア・サポートに力を入れているソロプチミストが提供しているプログラム「夢を拓く」のパワーポイント化のお手伝いをさせてもらったことです。女子のエンパワメント(夢や希望を与え、勇気づけ、生きる力を湧き出させること)に奉仕することは、我々ロータリアンとしても、出来ることを考えて実行していきたいと思っています。

それと、話題が変わりますが、現在、新潟市立高志中等教育学校の2学年の皆さんが、「新たな平和の実現に向けて可能性を探る」というテーマで、個人で研究を進められています。来週、生徒代表者と有識者の方とシンポジウムを企画されており、私にも有識者の

一人として参加の依頼が参りました。他に有識者として参加予定の方がお二人いらっしゃいます。お一人は、広島市立大学の研究機関である広島平和研究所の先生です。広島平和研究所は、国内外における研究機関と積極的に連携して、平和研究の発展に寄与し、大学院・平和学研究科の教育も担当されています。もうお一人は、日本平和学会会員である新潟国際情報大学の先生です。日本平和学会とは、平和な世界を実現するために、国家間紛争はもとより、軍事主義、不均衡な社会構造、貧困、環境・人権への脅威、差別など人間の安全を脅かす諸要因の除去に向けて、学際的な研究を積み重ね、平和の構想を提示してきている機関だそうです。

当日、お二人の先生とお会いするのを私も楽しみにしています。

それと、国際協議会報告として、高橋ガバナリーエレクトから、RI 会長エレクトのジョニファー・ジョーンズ氏のテーマとして「IMAGINE ROTARY」が発表されたとなりました。ジョーンズ氏は講演の中で、世界にもたらせる変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためにロータリーの力とつながりを生かすよう呼びかけられたのです。今後、このテーマをじっくりと具現化できるようにして行きましょう。

最後に、「ハイライトよねやま2月号」に載っていた「よねやま親善大使」のカレンさんの自己紹介動画をご覧ください。現在は、ご本人もロータリアンになられ、本当に、奉仕の精神の実践者です。我がクラブにも卓話でお越しいただきたいものです。

### (3) 同好幹事会報告

#### ・高橋 康隆ゴルフ同好会会長

ゴルフ同好会会員の皆様へ2022年版の新潟 RC  
ゴルフコンペ実施要領をメール配信致しました。開  
催日、スタート時刻をご確認下さい。全て紫雲GC  
加治川コースです。賑々しく大勢の皆様のご参加  
をお願い致します。

### (4) 各種ご寄付の発表

#### ロータリー財団寄付発表(得永 哲史委員長)

石川 治孝君

#### 青少年育成基金寄付発表

本間 彊君 石橋 正利君

### (5) 表彰

・高橋 秀松さんへ マルチプル ポール・ハリス  
フェローピン贈呈

### (6) 2月22日の例会参加率

| 会員数 | 算定対象者 | 出席者 | 参加率   |
|-----|-------|-----|-------|
| 88  | 86    | 50  | 58.82 |

Zoom 参加者 21名

## 友愛と世界理解

ポール・ハリス語録より

小山楯夫

世界は一つの大オーケストラのようなもので、私  
たちひとりひとり、自らの取るに足りない一部を  
演奏しているにすぎません。あなたの楽器や私の  
楽器の成否は、その音量によって決まるのではな  
く、周囲の楽器といかに完璧に調和しているかによ  
って決まります。得意になって、自分のホルンを  
高らかに鳴り響かそうとする人は、調和を乱すだけ  
でなく、他の奏者にとって迷惑ともなるのです。私  
たちは1人で演奏しているのではなく、大きな全  
体の中のほんの一部にすぎないのです。ロータリ  
ーが、この事実を私たちに納得させることができる  
なら、私たちの生活は周囲の人々の生活と調和す  
るようになるばかりでなく、その生活がより楽で、生  
きるに値するものになる、と気付くでしょう。

ナショナル・ロータリアン、1912年3月号

### 3月1日の例会予定

12時開会 会員スピーチ・卓話なし

お弁当持ち帰り

Zoom 併催例会(11:30より入室可能です)

3月8日以降の例会の開催方法につきましては1日  
の理事会で決定次第、御案内いたします。

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>